



岐阜県では、人権週間に合わせて、各学校の実態、地域の実情を踏まえつつ、人権に関わる行動力の育成を目的とする「ひびきあいの日」を設けています。本校では、12月14日(月)のLHRで、「ひびきあいの日」の活動が行われました。全校で「障がいのある人とのふれあいと人権」と題したDVDを鑑賞し、人権教育担当の先生から補足のお話を聞きました。さらに、今年度は「コロナ・ハラスメント」についても考えました。

12月14日(月) ひびきあいの日



ひびきあいの日 アンケート

学年()年 氏名は書かない

〈ビデオを見る前に、①に答えなさい〉

ア～エの中から1つ選んで○をつけなさい。

① 町で障がいのある方がこまっているのを見かけたらあなたならどうしますか。

ア～エの中から1つ選んで○をつけなさい。

ア 気にせず立ち去る。

イ 近くで見ているが何もしない。

ウ 通りかかった別の人に「助けてあげてください。」と言う。

エ 「どうしましたか?と自分から声をかけ、こまっていることを解決しようとする。

〈ここから下の質問は、ビデオを見たあとで答えなさい〉

〈視覚障がい者について〉

② 目の不自由な人は外出するときにどのようなものを持っていますか。ア～エの中から1つ選んで○をつけなさい。

ア 白い杖 イ 黄色い杖 ウ 赤い杖 エ 青い杖

③ 目の不自由な人をサポートするときにはどうするべきですか。ア～エの中から1つ選んで○をつけなさい。

ア 目の不自由な人の顔を前へひっぱる。

イ 目の不自由な人を後ろから押す。

ウ 目の不自由な人となりて、いっしょに歩く

エ 目の不自由な人をおんぶする

④ 駅や町の中などで、目の不自由な人が何かで困っているようすを見かけたら、どうするのが正しい行動だと思いますか。ア～エの中から1つ選んで○をつけなさい。

ア 目の不自由な人に、どのようなことで困っているかを聞いて、助ける。

イ 何も聞かずに目の不自由な人を警察に連れて行く。

ウ 何も聞かずに目の不自由な人を家に連れて行く。

エ 目の不自由な人を無視する。

〈障がいのある人とともに生きる〉

⑨ 健常者(障がいのない人)と障がい者がともに生きていく社会を何としますか。1つ選び、○をつけなさい。

ア 共生社会 イ 派生社会 ウ 感性社会 エ 正常社会

⑩ 障がい者とともに生きる時に大切なことを1つ選び、○をつけなさい。

ア 相手の立場に立って考える イ 自分中心に考える

ウ みんなと同じことをする エ 何もしない

〈コロナハラスメントについて〉

⑪ これはコロナハラスメントだと思うものをすべて選び、○をつけなさい。ただし、すべてに○を付けた場合、回答は無効になります。

ア 退院した感染者が、お店の人から「店に入るな」と言われた。

イ 感染者が、退院した後にディサービスを断られた。

ウ 新型コロナウイルスに感染したら、すぐに学校や会社に報告しないとけない。

エ インターネットに「OOはコロナだ」と感染者の名前が書きこまれた。

オ 感染者の子どもが、学校で「コロナ」といじめられた。

カ 飲食店が、感染者が発生したというわきのため、客が来なくなった。

キ マスクをしないうちに入ったら、お店の人から「マスクをしてください。」と注意された。

ク 病院に勤めている看護師の子どもが、「保育所に来ないでほしい。」と言われた。

ケ コロナ感染者と同じ学校の生徒がアルバイト先から「やめてほしい。」と言われた。

「ひびきあいの日」の趣旨の説明の後、アンケートの最初の問題に回答しました。その後、DVDを鑑賞し、補足のお話を聞きました。その後、DVDの内容についての確認問題を含むアンケートに回答しました。コロナ・ハラスメントについては、当てはまるものをすべて選ぶという、やや難しい質問でした。

回答の内容を分析しましたが、適切な回答をしている割合がとても高く、生徒の皆さん一人ひとりが、障がい者との共生やコロナ・ハラスメントについて真剣に考えたことがよくわかりました。